

図書館だより

2026年8月号 vol.16



MAIZURU CITY LIBRARY

【今月のテーマ】大人もすなる、自由研究

～入門書で気になる分野を味見する～

『入門日本美術史』山本陽子／著 筑摩書房【東】

水墨画、屏風絵、浮世絵の「なるほど!」が満載。

『きみのお金は誰のため』田内学／著 東洋経済新報社【東】

「これって今さら?」お金のギモンや不安を物語形式で学べます。

『デジタルスケッチ入門』長砂ヒロ／著 技術評論社【西】

下書きから完成まで、1工程ごとに写真とともに解説。初めてでも描ける!

『建築の仕組みが見える01 施工がわかる木造住宅入門』

杉浦充／著 エクスナレッジ【西】

内部配管から植栽まで、キャラクターが解説。ほかに「エクステリア」「建築用語図鑑」「お店の間取り」などをテーマに、現在13冊のシリーズの1冊です。

『ひとめでわかる! はじめての手話』中村直子／編著 成美堂出版【西】



～身近なものにつながっているのは～

『パスタでたどるイタリア史』池上俊一／著 岩波書店【東】【西】

『砂糖の世界史』川北稔／著 岩波書店【東】【西】

お菓子や料理に欠かせない砂糖はインドからヨーロッパへ広がり、奴隷労働と密接に繋がっていました。身近なものから近代史を知るための1冊です。

『世界史は病気が変えてきた』坂井建雄／著 廣済堂出版【西】

『カニの歌を聴け』竹下文雄／著 京都大学学術出版会【西】

京大の「新・動物記シリーズ」。ハクセンシオマネキの恋を追います。

『外来種がいなくなったらどうなるの?』宮本 道人／編著

K a g u y a B o o k s 【東】

『編むことは力』ロレッタ・ナポリオーニ／著 岩波書店【東】

編み物は趣味や手仕事としてだけではなく、社会運動やフェミニズムを支えてもきました。熱心な編み手である著者が社会史的に読み解きます。

『ツナマヨはなぜ美味しいのか?』斉田育秀／著 五曜書房【西】

おにぎりの具で不動の人気を誇るツナマヨ。歴史とおishisaのワケを紹介します。

『船の食事の歴史物語』大間知知子／著 原書房【東】

船の大きさや役割、貯蔵技術で発展してきた船上の食事の変遷をたどります。

ミニレシピや当時のメニュー、食事風景を描写した日誌の抜粋なども。



～自由研究の定番！？自然観察～



『舞鶴フィールドミュージアム』 舞鶴市・まいづる環境市民会議／著【東】【西】
舞鶴の自然観察なら、まずはこの一冊から。

『アサギマダラ海を渡る蝶の謎』 佐藤英治／写真と文【東】【西】

渡りをする蝶・アサギマダラ。舞鶴にも飛来します。台湾まで渡る個体もいるとか。
生態調査の目的で行われているマーキング（標識）調査のやり方も解説。

『星を楽しむ星座の見つけかた』 大野裕明／著 誠文堂新光社【東】

1月から12月までの全天星図を掲載。8月はペルセウス座流星群が狙い目です！

『ビーチコーミング小事典』 林重雄／文一総合出版【東】

貝殻や流木、波で洗われたガラス.....浜辺で自分だけの宝物を見つけませんか？

～多様な生を知るための小説・エッセイ～

『ロシア文学の教室』 奈倉有里／著 文藝春秋【西】

『「なむ」の来歴』 斎藤真理子／著 イースト・プレス【東】

『デフ・ヴォイス』 丸山正樹／著 文藝春秋【東】

ろう者の法廷通訳を担当する手話通訳士が、交錯する二つの事件を追う！

『火星の人 上・下』 アンディ・ウィアー／著 早川書房【東】

事故で火星に取り残された主人公。植物学者の知識で救助までサバイバル！

『わたしたちが光の速さで進めないなら』 キム・チョヨプ／著 早川書房【西】

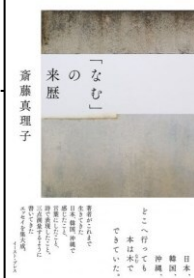
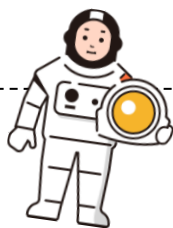
人びとの技術が進歩し宇宙へ進出すれば、孤独や喪失はなくなるのか？SF短編集です。

『くらやみの速さはどれくらい』 エリザベス・ムーン／著 早川書房【東】【西】

自閉症が治療できる世界で、自閉症者のルウは治療で失うものと得るものについて葛藤します。「普通」とは？「障害」とは？そして「自分自身」とは.....。

『やさしい猫』 中島京子／著 中央公論新社【東】

在日外国人が願った「日本で、家族で暮らしたい」。入管制度問題を描きます。



舞鶴市が舞台の小説

宮本輝さんの最新作『湾』が話題になっています。

舞鶴市が舞台になっている作品はほかにも、田辺城

城主・細川幽斎が描かれた安部龍太郎『関ヶ原連判状』や佐藤雅美『幽斎玄旨』なども。また、海上保安学校が舞台の『海の教場』（吉川英梨著）などたくさんあります。ご案内しますので、ぜひカウンターでお声がけください！

東図書館

☎62-0190（木曜休館）

10:00～18:00（金曜は19:00まで）

西図書館

☎75-5406（月曜休館）

10:00～18:00（火曜は19:00まで）

HP: <https://opac.libcloud.jp/maizuru-lib/>